
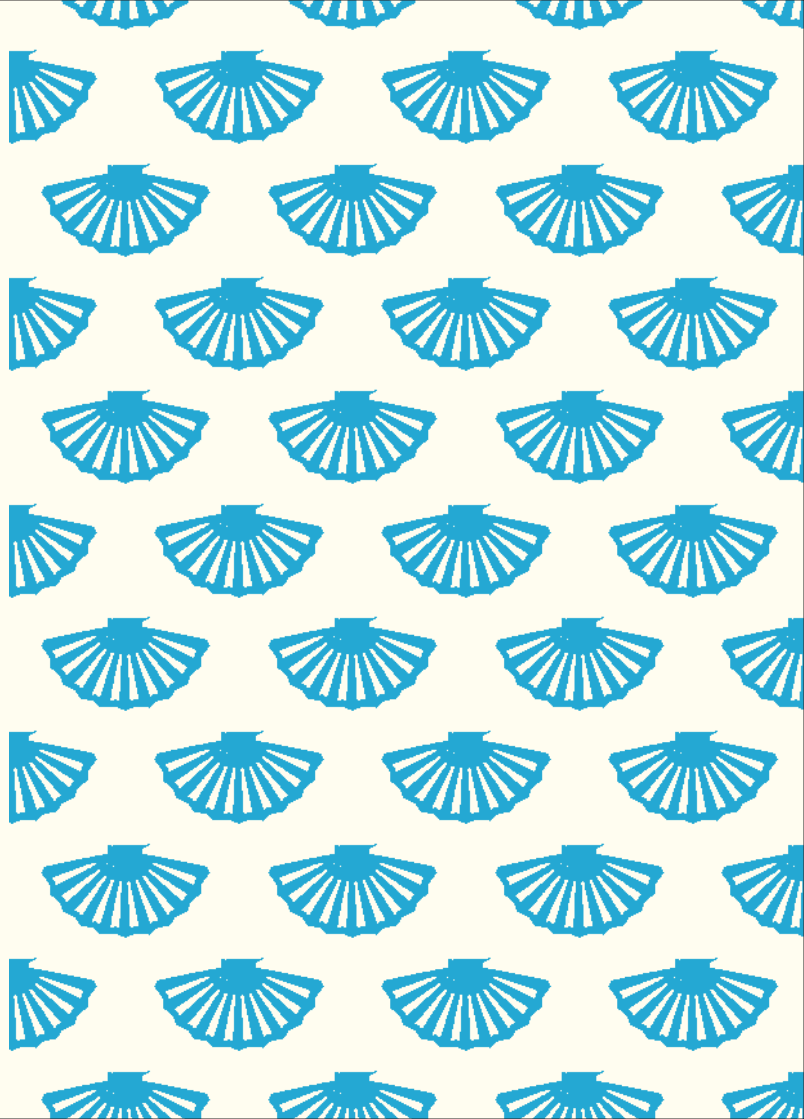
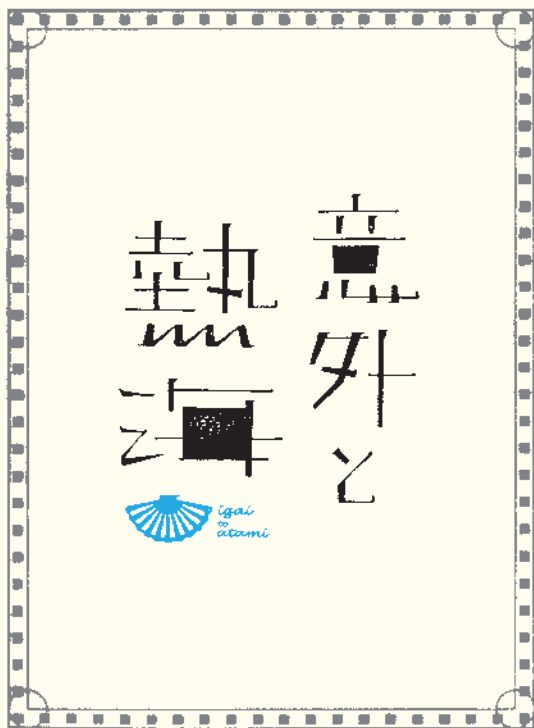




熱海
意外



igai
to
atami



意外と 熱海物語

「電車で行こう、それも在来線で」
彼の言葉に私はすこし驚いた。
今までの熱海はクルマで行くか、
新幹線で行くものだと思っていた。
「移動を楽しみたいんだ」
その横顔が印象的だった。

電車は私たちを海岸沿いへとみちびく。

「ゆっくり景色を見たかったんだ」
車窓から飛び込んでくる鮮やかな色彩、
少しずつ動く絶景に、
ただぼんやりと見とれてしまう。

のんびりと縛られない旅。
意外と熱海はいろいろな楽しみ方が
見つきりそうだ。



東京から熱海へは在来線でも約一時間半、意外と早い。海沿いを走る電車からの眺めは、クルマや新幹線とは違った、海の広さを感じます。

ゆったりとした電車のリズムに心も和らいでいきます。美しい景色を眺め、これからはじまる旅に期待し、古き良き文化と新しい香りが交差する熱海でのひとときに胸をときめかせ

る。顔を向き合わせながら、自然に会話もはずみます。

熱海駅に着くと、どこか懐かしい雰囲気のみちがお出迎え。観光客待ちの運転手、レトロな商店街、急がない人たち。いつもの間にか慌しい日常のことなど忘れ、のどかな空気、ゆるやかな時間が、気持ちをも自由にさせてくれます。それが熱海の魔法なのかもしれません。



- JR東海道本線(東京・熱海間)
- 快速アクティーで約90分
- 普通で約110分
- 料金/ともに片道1,890円



意外と 熱海物語

熱海は坂のまち。

いくつもの丘の上に向かって、
いく本もの坂道がS字を描き、
それに沿うように、
群生する建物たち。

「まちも、海も、緑も、きれいなものが
きゅっと寄り添っているみたいだ」
どこだって丘に上があれば、
広々とした絶景が手にはいる。

この美しさに引き寄せられ、
ひとは集い、ひとは暮らす。

美しいものをはぐくみ、
美しいものを楽しむという文化。
それが、日常の中につむがれている。



- ◎ 熱海市桃山町26-2
- ◎ TEL 0557-84-2511
- ◎ 開館時間/9:30~16:30
(入館は16:00まで)
- ◎ 休館日/木曜日(祝日の場合閉館)
年末年始についてはお問い合わせください。



幻想的なエントランス



ゆるやかな丘のラインとは対照的な巨大なスクエア。質の高い美術品やロビーからの絶景だけでなく、自分の心の中のアートに気付く場所。美を感じたいのなら、ここへ。

また、地元イベントなど、人々が集い交流する場としても開放しています。美術に興味がなくとも、きつと何か心に残る。

誰もがアートで心が豊かになる、そんな空間です。



海を見晴らす景色もご馳走です

- ◎熱海市東大黒崎270-2
- ◎TEL 0557-80-0288
- ◎営業時間/
11:30～15:30(ラストオーダー 14:30)
17:30～21:00(ラストオーダー 19:30)
- ◎定休日/火曜日(祝日の場合は振替)
- ◎写真はシンプルコース
(3,600円・デザート付き)



熱海といえは海の幸が代表的ですが、別荘で暮らす食通をもうならせるクラシックな洋食文化も素晴らしい。

「むやみにお客さまを増やすより、丘の上のこんな不便なところまで好んで来てくれるお客様を大切に」

穏やかに語る店主・漆畑さんの言葉からは、熱海の人がもつ誇りと気品、ゆたかな包容力が感じられます。



当時の在りのままを再現したソファ



大正時代、熱海の三大別荘と賞された起雲閣は、その後、旅館として生まれ変わり、志賀直哉、谷崎潤一郎、太宰治など文豪たちにも愛されてきました。名邸や庭園を観たあとに立ち寄る喫茶室でのひととき。美しいお茶をいただきながら、今も呼吸を続ける文化財にふれ、当時の暮らしぶりを間近に感じることができる贅沢な空間です。

- ◎ 熱海市昭和町4-2
- ◎ TEL 0557-86-3101
- ◎ 開館時間 / 9:00~17:00
(入館は16:30まで)
(喫茶やすらぎ9:30~16:00)
- ◎ 定休日 / 水曜日
(祝・祭日の場合は開館)・年末





意外と 熱海物語

「あれ、今日って何曜日だっけ？
まあいいか、そんなこと」

ここへ来てから彼はどうやら、
身も心も伸びきってしまったみたい。

仁賢天皇の時代から
今にいたるまで、

歴史に残る武将や文豪、
財界人や旅行者たちなど、
数多くの人の疲れをとってきた熱海。

癒される地としての
風格もしっかりそなえている。



熱海の湯元にある日帰り温泉。約九〇度という高温の大湯は、徳川家康が廻船で江戸に湯をはこび、ぬる湯を楽しんだと言われています。

家に温泉を引いている地元の人でも、ここの湯は特別だ、と通ってしまうらしい。

意外と、ではなく、さすが熱海の源泉。一度浸かれば心身ともにカラッポになってしまう、誰しもがうなずく、お湯の実力です。

- 熱海上宿町5-26
- TEL 0557-83-6021
- 営業時間/9:00~20:00
- 定休日/火曜日(祝日の場合は翌日)



◎熱海市伊豆山上野地708-1

◎TEL 0557-80-3164



ここは源頼朝と北条政子が歴史的な恋に落ちた場所として有名です。意外に知られていないのは、本殿より約八百段下に走湯神社があり、湯の神様が祀られていること。

「神様を感じ、清々しい気持ちになってもらえればいい。」そんな宮司さんの言葉どおり、安心して、ゆっくり景色を見て過ごす人の姿も見られます。





意外と 熱海物語

「遠回りして帰ろうか」

海岸沿いを走るタクシーの窓からは、
どこからでも夜景が顔を出す。

海岸線を照らす無数のライトたち。
海面にうつり静かに揺れる。

彼も私も何も言わず、
ただただそっと夜を見守る。

熱海は夜景でさえおっとりしていて、
やんわりと人を包み込む。



- ◎熱海市中央町10-17
- ◎TEL 0557-83-5123
- ◎営業時間/20:00~25:00
- ◎定休日/不定休



情報誌には載っていない、地元の人から愛されるお店を発見するのも、楽しみのひとつ。夜の飲食街には、現役の芸妓さんが営む飲食店がちらほら。決して敷居は高くなく、誰でもやさしく迎え入れてくれます。

芸妓さんの笑顔、地元のお客さんとの楽しいお酒で、熱海の夜はゆるりと過ぎていきます。

「もう京都に行かなくても、よくなった」

熱海梅園で紅葉を観た、ある人の言葉です。日本一早咲きの梅で知られる熱海梅園は、意外にも日本一遅咲きの紅葉が楽しめます。イロハモミジやイチジヨウなど、いちめんに広がる深紅の自然美に、公園内にかかる橋や川のせせらぎ、小さな滝が紅葉の見事さをさらに引き立てます。

明治一九年に内務省衛生局長（今で言う厚生労働大臣）の長与専齋せんさい氏が提唱し、横浜の豪商だった茂木惣兵衛そうへいたちが私財を投じてできあがったという、この庭園。ゆつくりと散歩をしながら四季を感じる憩いの場です。

自然美と造形美のコラボレーションは見事。熱海の文化の高さに、うんと感心してまいります。



- ◎自由見学
梅まつり期間のみ有料
- ◎TEL 0557-86-6195
(熱海市観光経済課)
- ◎TEL 0557-85-2222
(熱海市観光協会)



宴を彩る特別な存在・熱海芸者。
そんな芸妓さんたちの練習風景を見たり、お話ができたりなど、意外な素顔をのぞける場所です。お座敷以外でも芸の世界を知ることができる評判になり、女子会に呼ばれることも。伝統を守りつつ、それでいて縛られず、ファンを広げていきます。
お酒や踊りで日常を忘れながら、大人が童心に戻って遊ぶ。粋の文化は、今もしっかりこの地に息づいています。



●熱海市中央町17-13
●TEL 0557-81-3575
●営業時間・定休日/
都度お問い合わせください

意外と 熱海物語

高速船での移動は心地よい。
ぬけるような空と海、

潮風をおよぐ海鳥たちが、

思いつき旅の気分に合わせてくれる。

「帰りたくなくなっちゃうね」

海の営みをつないできた

港まちや島の人の暮らしは、

とってもシンプル。

食べる分だけ獲り、

生きる分だけかせぎ、

ありのままを受け入れる。

ほんとの豊かさって、

こういうことなのかもしれない。



高速船に乗り、海鳥とたわむれていると、あつという間にたどり着く。タクシーもコンビニもない。何もない、を楽しむところです。

漁師が獲ってきた海の幸をほおばったり、散歩したり、たずんでみたり。海の暮らしを受け継ぐ子孫しか住めない初島に、意外にも熱海本土の人たちも憧れているよう。

飾らない時間がゆつくりと過ぎます。

- ◎ 熱海港・伊東港より定期便が通航
- ◎ 運航状況のお問合せ/
TEL 0557-81-0541
(富士急マリリゾート)





魚がおいしい熱海の中でも、特にグルメな人が集まる網代。港まちには、隠れた名店が多く、あじあじもそのひとつ。定置網で獲れたさまざまな種類の魚を、一番美味しい食べ方で調理できるのは、魚のおいしさを知り尽くしているから。地元の人も、観光客も、分け隔てなく、最高の肴を味わえるところなのです。

- ◎ 熱海市網代279-31
- ◎ TEL 0557-68-1204
- ◎ 営業時間 /
12:00~14:00,
18:00~22:00 (ラストオーダー 21:30)
- ◎ 定休日 / 火曜日





(C) Haruhisa Omura

意外と 熱海物語

「最後は世界遺産でも見に行こうか」
タクシーで少し走り、

私たちは大観山に立っていた。

朝焼けに染まる富士山を観る。

意外と熱海、良かったなあ。

こんなに時間をかけて旅をしたのは、
久しぶり。

熱海のまちや人って、

親しみがあって、それでいて、

そっとしておいてくれる。

だから、ずうっと過ごしたくなる。

で、いつかは

暮らしたくなるのかなあ。

タクシーで楽しむ

熱海の坂道

「こんな坂通るの!」
熱海は坂が急でしかも細い。市内スポットをめぐる「湯〜遊〜タクシー」や、JTBの申込者限定の区間指定タクシープランで楽しもう。熱海から富士山の絶景も意外にタクシーなら楽しめる。市内から約30分、大観山からの富士の絶景、途中の十国峠からは東京が望める見晴だ。

湯〜遊〜タクシー

貸切タクシーで巡る

“とってお得な”熱海周遊プラン

熱海市内の名所を巡る約1時間のタクシー観光を通常料金の約40%オフでご利用いただけます。好きなコース、ご乗車場所を選んでいただけます。

利用料金：【小型車】4,500円

(4名様乗車でおひとりあたり1,125円)

問い合わせ先：静岡県タクシー協会熱海支部加盟の各タクシー会社

※コースの詳細・問い合わせは、下記よりご確認ください。

熱海で 出会った人たち



JTB 日本のお富士のくに キャンペーン

エースJTBで熱海にご宿泊のお客様

2013年10月1日～2014年3月31日

◎熱海ちょいのりタクシー

坂の多い熱海市内の観光施設をちょっとだけタクシーにのれる意外に便利なプラン。

「意外と熱海」の観光施設もこれまわることがができます。

MOA美術館	伊豆山神社
①熱海駅⇨観光地 又は宿泊施設	熱海各宿泊施設
②観光地⇨観光地	熱海見番・若雲園
③観光地⇨宿泊施設	
アオハルムーン	熱海城

①～③のいずれか2区間乗車いただけます。

エースJTBで熱海・箱根・湯河原にご宿泊のお客様

2013年10月20日～12月23日、2014年1月5日～3月31日

◎「大観山より望む朝焼けの富士と幻の雲海」タクシープラン

意外にも熱海からわずか30分。富士山の絶景が手に入る、特別なプランです。

早朝、専用タクシーでお宿から絶景ポイントへ!
通常1万円以上必要な運賃を、1名1台おひとり5,000円、
2名1台おひとり2,500円でご案内します。

熱海発
150台限定
(1日2台上限)

詳細は、日本の旬ホームページをご確認ください。
<http://www.jtb.co.jp/nihonoshun/fujinokuni>

●熱海市役所

TEL 0557-86-6000

●熱海市観光経済課

TEL 0557-86-6195

<http://www.city.atami.shizuoka.jp/>

●熱海市観光協会

TEL 0557-85-2222

<http://www.ataminews.gr.jp/>

●熱海商工会議所

TEL 0557-81-9251

●熱海温泉ホテル旅館協同組合

TEL 0557-81-5141

<http://www.atamispa.com/>

